

ふ り が な と め し
市 町 村 名 登 米 市

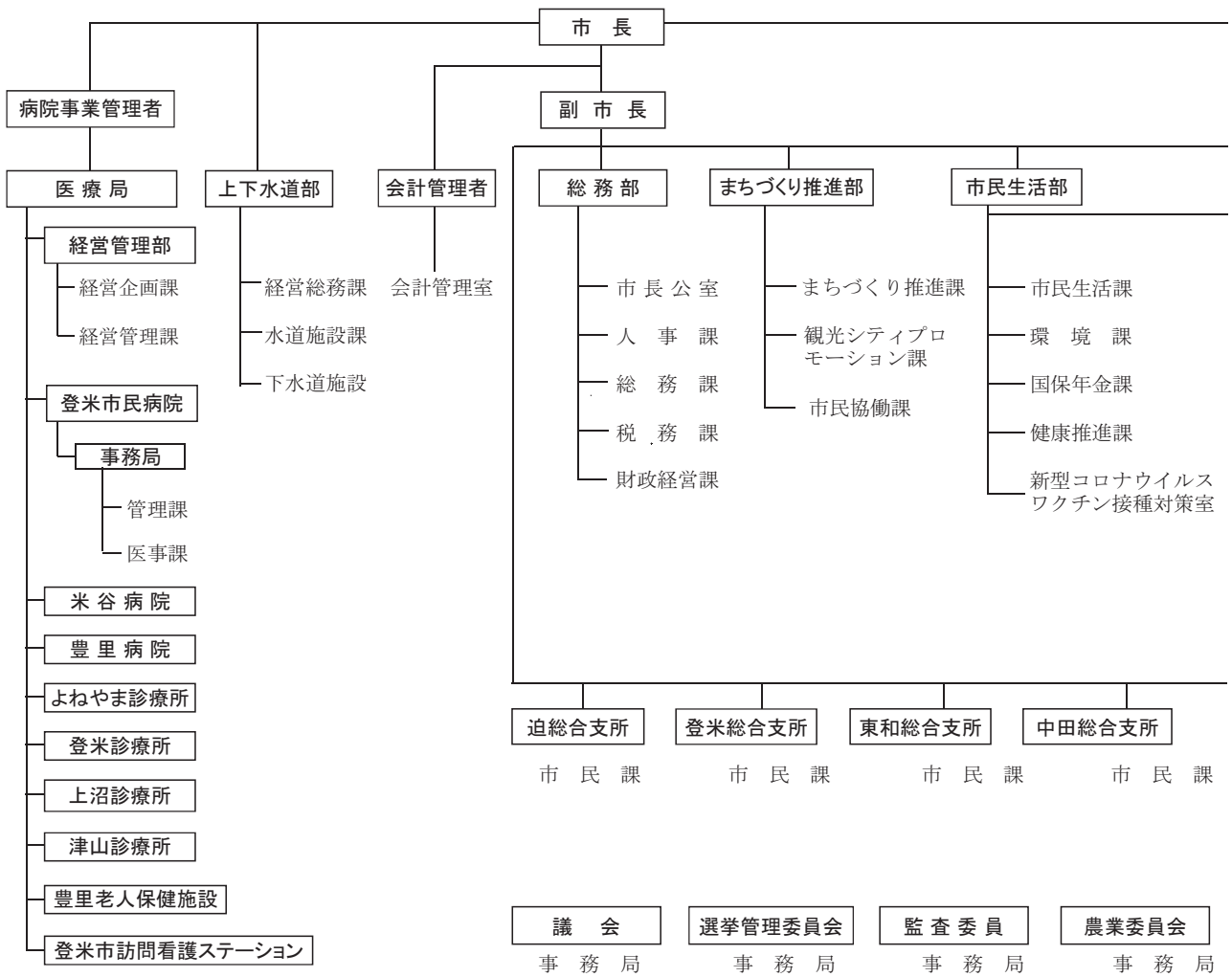
◎ 主な郷土出身者
故 石ノ森章太郎(漫画家)・大友克洋(漫画家)・アニメプロデューサー)・及川浩治(ピアニスト)・熊谷達也(作家)

市 章	市町村コード	042129	市町村類型	Ⅱ-0	区 分	人 口	国 調 対 比 人 増 加 率	う ち 65 歳 以 上 人 口	世 帯 数	う ち 65 歳 以 上 一 人 数	年 齢 構 成 比	15 歳 未 満										
	〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 【TEL】0220-22-2111 【FAX】0220-22-9164 【URL】https://www.city.tome.miyagi.jp 【E-mail】koho@city.tome.miyagi.jp				R3年1月1日 住基台帳 (うち外国人)	77,392人 (396人)	—	27,243人 35.2%	27,278世帯 (216世帯)	—	—	15歳未満 10.9%										
キャッチフレーズ	あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち とめ				令和2年 国 調	76,037人	△ 7.2%	26,956人 35.5%	25,697世帯	2,791世帯 10.9%	65歳以上 35.2%											
市木・市花 市鳥 獣等	市木 すぎ	市花 さくら	市鳥 はくちょう		27 年 国 調	81,959人	△ 2.4%	25,315人 31.0%	26,196世帯	2,334世帯 8.9%	面積	536.12km ²										
区 分	氏 名	任期満了年月日	給料等(月額)		22 年 国 調	83,969人	△ 6.0%	23,762人 28.3%	25,002世帯	1,926世帯 7.7%	人口 密度	144.4 人/km ²										
市 長 (2 期目)	くまがい もりひろ 熊谷盛廣	R07.04.28	9,110百円		産 業 別 就 業 人 口 (H27年)	第1次産業 5,212人 12.4%	第2次産業 12,158人 29.0%	第3次産業 22,128人 52.7%	分類不能 2,466人 5.9%	合 計 41,964人 100.0%	行 政 区 数 等	302										
副 市 長	わたなべ まこと 渡邊 誠	R04.03.31	7,340百円		有 権 者 数 (R3.9月 登録日)	男 32,121人	女 33,831人	合 計 65,952人	一人当たりの市民所得 2,431千円													
議 長	せき こう 孝 関 孝	R07.04.28	4,910百円		議 員	条 例 定 数 26人		現 員 数 (う ち 女 性) 26人 (5人)	任 期 議員報酬(月額)	令和7年4月28日まで 3,980百円												
副 議 長	うじえ ひでと 氏家英人	R07.04.28	4,250百円		市 の 概 要																	
(産業・経済) 基幹産業は稲作中心の農業であるが、畜産と園芸などの複合経営も拡大しており、本州最大の肉用牛生産地となっている。地産地消や特色ある登米市産のブランド化に向けた取り組みを推進するとともに、6次産業化を推進し農産物の付加価値を高め、地域経済の活性化を図っている。また、工業団地の整備に取り組み、積極的な企業誘致を推進している。					市 の 沿 革 平成17年4月1日 迫町、登米町、東和町、中田町、豊里町、米山町、石越町、南方町、津山町が合併して登米市となる。																	
(観光・文化) 旧登米高等尋常小学校校舎・旧登米警察署庁舎や柳津虚空蔵尊・横山不動尊などの歴史的・文化的遺産及び萬画家・石ノ森章太郎氏の生家やふるさと記念館、登米市出身の芸術家の作品を展示したサトル・サトウ・アートのミュージアム、高倉勝子美術館等がある。また、国の天然記念物の源氏ボタルが群生する東和地区の鱈淵川や、ラムサール条約の登録湿地として国内で2番目に登録された渡り鳥の飛来地である伊豆沼・内沼や長沼フットピア公園など、各分野にわたる観光スポットがある。					復興計画の策定状況(平成23年12月策定) 復興計画の名称 登米市震災復興計画(平成23年度～平成27年度) 基本構想の策定状況 基本構想の名称 第二次登米市総合計画 区 分 年 月 日 計 画 期 間 基本構想 (議決) 平成27年9月25日 平成28年度～令和7年度 基本計画 (議決) 平成27年9月25日 平成28年度～令和7年度																	
(伝統行事・伝統芸能) 国の重要無形民俗文化財指定及び「来訪神：仮面・仮装の神々」としてユネスコ無形文化遺産に登録されている東和町米川地区に伝わる火伏せ行事「米川の水かぶり」や、とよま秋祭りの宵祭で奉納される「登米新能」は伝統行事として有名である。また、法印・南部神楽、甚句、囃子、舞といった民俗芸能が市内各地で継承されている。					主要施策の実施・計画状況 R3 年 度 市町村単独事業 ○ 未来のまちづくり支援事業 ○ 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿支援事業 ○ 観光誘客対策事業 ○ ビジネスチャンス支援事業 ○ 園芸産地拡大事業 県補助事業 ○ 消防団車両等整備事業 ○ 農地中間管理事業 ○ 農業担い手育成支援・農業次世代人材投資事業 ○ 公共施設等照明設備LED化事業 国庫補助事業 ○ 結婚新生活支援事業 ○ シティプロモーション推進事業 ○ 市営住宅建替事業(迫町佐沼大網地区) ○ 妊産婦健康診査事業 ○ 橋梁長寿命化事業																	
(特産品) 環境保全米、サイボーグ009きゅうり、地中海キャベツ、もつこりなら、美・茄子(びーなす)、にんにく、かぼちゃ(お登米さん)、いちご、りんご、登米産仙台牛、しいたけ、まいたけ、ミヤギノボーク、伊達の純粋赤豚、登米味噌・醤油、油麩、油麩餅、銘酒澤乃泉、木工芸品、はっと料理					R2 年 度 市町村単独事業 ○ (仮称) 豊里こども園施設整備事業 ○ 防災情報伝達手段整備事業 ○ デマンド型乗合タクシー実証運行事業 ○ 未来のまちづくり支援事業 ○ 観光誘客対策事業 ○ 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿支援事業 県補助事業 ○ 消防団車両等整備事業 ○ 農地中間管理事業 ○ 防火水槽整備事業																	
(郷土自慢) B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」にも出場した油麩井は美味しくヘルシーな丼として親しまれ、登米の味を全国に発信している。冬には白鳥をはじめとした渡り鳥が伊豆沼・内沼等の水辺に飛来し、自然豊かな田園風景を見ることが出来る。また、長沼には、全国選手権や国際大会も開催可能な(公社)日本ボート協会公認A級国際ボートコースとして、2,000メートル常設8レーンを有する全国屈指のボート場が整備されている。					国庫補助事業 ○ 市営住宅建替事業(迫西大網住宅) ○ (仮称) 石越こども園施設整備事業 ○ 認定こども園等施設整備事業 ○ 放課後児童クラブ整備事業 ○ シティプロモーション推進事業 ○ 移住・定住促進事業																	
主な地域開発区域指定状況																						
<table border="1"> <tr> <td>過疎</td> <td>低工</td> <td>農村</td> <td>拠点都市</td> <td>離島</td> </tr> <tr> <td>豪雪</td> <td>特豪</td> <td>山村</td> <td>高度技術</td> <td>リゾート</td> </tr> </table>					過疎	低工	農村	拠点都市	離島	豪雪	特豪	山村	高度技術	リゾート								
過疎	低工	農村	拠点都市	離島																		
豪雪	特豪	山村	高度技術	リゾート																		

区 分	H30.4.1現在	H31.4.1現在	R2.4.1現在	R3.4.1現在	地 目 別 土 地 利 用 の 状 況									
全 職 員 数	1,400 人	1,389 人	1,361 人	1,351 人	田	畑	宅 地	山 林	原 野	そ の 他	合 計			
一般行政職一人当たりの住民数	157.2 人	153.6 人	159.1 人	158.6 人	16,472ha	2,397ha	2,964ha	16,250ha	346ha	15,182ha	53,612ha			
一般行政職平均年齢	42歳7か月	41歳8か月	41歳8か月	41歳3か月	30.7%	4.5%	5.5%	30.3%	0.6%	28.3%	100.0%			
一般行政職平均給料	3,071百円	3,012百円	3,021百円	2,994百円	農業経営体数		主 業	準主業		副業的				
R3年度職員内訳 (R3.4.1現在)	一 般 職 員	1,315 人 (うち一般行政職 488 人)			4,911戸		955戸		866戸		3,090戸			
	教 育 公 務 員	36 人			100.0%		19.4%		17.6%		62.9%			
区 分	R1 年 度 決 算	R2年度決算	R3年度当初予算		販売のあった 農業経営体数 (単位:戸)	稲 作	野 菜	花 果 実	畜 産	そ の 他	複 合 経 営			
歳 入	48,655,290千円	54,503,382千円	42,551,435千円		3,689	121	25	252	33	749				
歳 出	46,326,440千円	53,465,366千円	42,551,435千円		4,869	75.8%	2.5%	0.5%	5.2%	0.7%	15.4%			
実 質 収 支	1,651,049千円	826,664千円	—		農業経営体当たり		農産物販売規模別農業経営体数(単位:経営体)							
經常収支比率	93.5%	93.9%	—		平均耕地面積(うち田)		販売なし	~300万円	~1,000万円	~1億円	それ以上			
財 政 力 指 数	0.37	0.37	—		306a	(283a)	245	3,570	845	419	35			
財 政 調 整 基 金 現 在	5,127,488千円	5,467,772千円	—		林 業		国 有 林	民 有 林		森 林 比 率				
区 分	R1 年 度	R2 年 度	R3 年 度		2,659.43ha		19,417.93ha		41%					
標準財政規模	26,414,022千円	26,613,301千円	26,852,290千円		水 産 業 (内水面を含む)		漁 港 数	漁 獲 量	漁 獲 高					
健全化判断比率	実 質 収 支 率	実 質 収 支 率	実 質 収 支 率	実 質 収 支 率	実 質 公 債 費 比 率	将 来 負 担 比 率	— 港		— t		— 百万円			
R2 年 度 決 算	—	—	7.2%		83.1%		工 業		事 業 所 数	従 業 者 数	出 荷 額 等			
R3年度普通会計歳出予算構成比			法 適 用 公 営 企 業		法 非 適 用 公 営 企 業		137所		5,847人		125,937百万円			
議 会 費	0.7%	土 木 費	8.8%	上水道事業、病院事業、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業、個別排水処理事業、介護サービス事業		商 業		事 業 所 数	従 業 者 数	年 間 販 売 額				
総 務 費	11.6%	消 防 費	4.2%	—		887店		5,170人		135,572百万円				
民 生 費	30.7%	教 育 費	10.0%	—		観 光		年 間 観 光 客 数		2,453,315 人				
衛 生 費	11.5%	災 害 復 旧 費	0.1%	—		市 町 村 間 通 勤 ・ 通 学 移 動 (H27年)		他 市 町 村 へ の 通 勤 ・ 通 学 者		4,965 人				
労 働 費	0.2%	公 債 費	12.5%	一 部 法 適 用 公 営 企 業		通 勤 先 上 位 市 町 村 (H27年)		第 一 位	登 米 市	第 二 位	栗 原 市	第 三 位	石 巻 市	
農 林 水 産 費	6.5%	諸 支 出 費	—	—		庁 舎 開 設 年 月 日		昭 和 50 年 1 月 24 日						
商 工 費	3.1%	予 備 費	0.1%	—		庁 舎 延 べ 床 面 積		鉄 道 3 階 建 4,848㎡						
一 部 事 務 組 合 加 入 状 況	—				公 園		48所	403,690㎡	水 道	77,863人	99.9%			
保 育 所	13所	849人	図 書 館	2館	—	市 営 住 宅	1,123戸	—	下 水 道	52,962人	—			
幼 稚 園	10園	351人	公 共 体 育 施 設	23所	—	—	—	—	し 尿 処 理	18,312人	23.2%			
児 童 館	4館	—	老 人 福 祉 セ ン タ ー	5所	—	—	—	—	ご み 処 理	24,353 t	844g/人日			
小 学 校	22校	3,577人	老 人 ホ ー ム	18所	—	—	—	—	道 路 改 良	1,494.0km	53.3%			
中 学 校	10校	1,924人	公 民 館	17館	—	—	—	—	道 路 舗 装	1,445.0km	51.6%			
義 務 教 育 学 校	—	—	集 会 施 設	—	—	—	—	—	—	—	—			
高 等 学 校	3校	1,438人	市 民 会 館	1館	—	—	—	—	—	—	—			

組 織 機 構	市 役 所 案 内 図
別 紙	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR東北本線瀬峰駅→市民バス南方線「登米市役所」下車(約30分) ・ JR東北本線新田駅→市民バス新田線「登米市役所」下車(約30分) ・ 高速バス(仙台～登米市役所間)「登米市役所」下車(約1時間35分)
5 部 30 課 3 室	支 所 ・ 出 張 所 数 支 所 9 箇 所 出 張 所 一 箇 所

登米市行政組



組織機構図

(令和3年4月1日現在)

